



## 新潟県（株）港製菓

## 『日本の和菓子を新潟から世界へ』

## 【主な品目】

和菓子(大福、クリーム大福、串団子)

## 【主な輸出先国・地域】

北米、EU、イギリス、オセアニア、東南アジア、中東

## 【輸出取組の概要】

- ◆ 昭和57年、ハワイ(ホノルル)新潟県観光物産展に参加、現地駐在員等に販売開始。
- ◆ 平成9年、台湾に和菓子輸出開始、本格的な輸出事業をスタート。
- ◆ 平成24年、イギリス・フランスなどのEU、オセアニア地域への輸出開始。

## 【輸出実績】(平成9年度から本格輸出開始)

|       | 海外販売比率 | 出荷時期 |
|-------|--------|------|
| 令和6年度 | 25%    | 通年   |
| 令和5年度 | 20%    |      |
| 令和4年度 | 20%    |      |

## 【効果があった取組】

FSSC22000認証取得により、対外的な安全性・信用度が増し、多数エリアからの引き合いが増加。

## 【取り組む際に生じた課題】

- ・ 輸出ノウハウの不足や担当者の語学力不足から輸出事業への参入を躊躇。
- ・ 中国や台湾製造等の安価な商品との競合。
- ・ 欧米人との味覚の相違や食品添加物等への情報不足。

## 【生じた課題への対応】

- ・ 輸出商社・輸入商社との連携を図り、食品添加物等の情報提供を受ける中で事業展開を図る。
- ・ メイドインジャパン・ジャパンブランドのイメージ展開や、FSSC22000取得などにより一層の安心・安全を訴求。

## 【対応の結果】

- ・ 和食文化の浸透による和菓子の需要拡大、新潟の食文化を世界に発信。
- ・ 賞味期限は流通日数や現地の商習慣により1年程度求める先方ニーズに合致し、解凍後の説明だけで商品販売が可能。
- ・ スイーツの一つとして現地駐在員や日系のお客様以外にも浸透。

## 【今後の課題・展望】

- ・ 国内開催の輸出向け商談会への出展を増加させ、輸出商社との商談回数も増やし、高い信頼関係を構築。
- ・ 各国・エリアのレギュレーションを把握・理解し、規制に対応した商品開発により販路拡大。

【活用した支援・施策】フーデックスジャパン、輸出EXPOへの出展

県・市の海外商談会出展補助事業等

【ウェブサイト】 <http://www.niigata-minato.co.jp/>

【連絡先】 担当者名: 営業部 大平 TEL: 025-270-3710



大福



クリーム大福

